

GPSアンテナを取り付ける(KX-GT300Vの場合 30ページ KX-GT200Vの場合 32ページ)



警告

エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に取り付けと配線をしない



禁止

エアバッグ動作時にコードなどが外れて、けがの原因になります。

自立航法ユニット内蔵GPSアンテナの取り付けかた (KX-GT300V)

取り付け位置について (車内専用です)

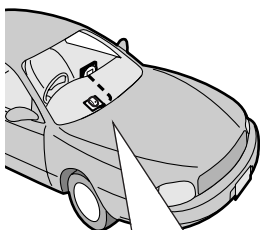
自立航法ユニット内蔵GPSアンテナは、正しく取り付けしないと、衛星からの情報を受信できない場合や、自立航法が正しく動作しない場合があります。

〔取り付け例〕

次のような場所に取り付けてください。

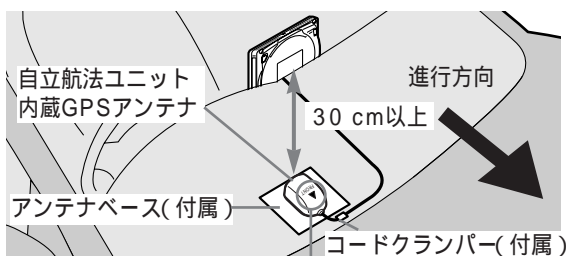
(車外へは取り付けないでください。)

- 本体から 30 cm 以上離れたところ
- ダッシュボードの先端
- 水平な場所
- 道路の中央寄り (車の右側)
- 車の温度センサーなどと重ならないところ
- 自立航法ユニット内蔵GPSアンテナのコードはテレビやラジオのアンテナコードから離れたところに配線する (テレビやラジオの受信妨害の原因になります。)



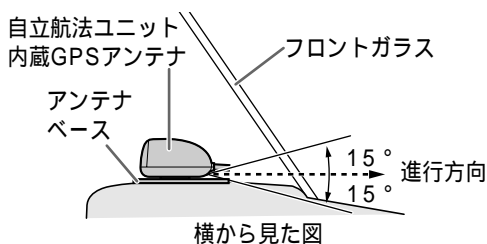
- 自立航法ユニット内蔵GPSアンテナは、取付角度を守ってしっかりと取り付けてください。逆さにしたり、縦にして取り付けると、動作が異常になったり、GPS衛星の受信状態が悪くなり、自車位置がずれたりします。

取付方向 (向き)



▲ FRONT(コードが出ているほう)を車の進行方向に合わせて位置を決めてください。

取付角度



- アンテナ本体が水平に対し $\pm 15^\circ$ 以内になるように取り付けてください。確認のしかた 42ページ
- $\pm 15^\circ$ 以上傾くときは、付属の台座を使用して調整します。(31ページ)

まず、下記のことを行ってください

- 本体を車内に取り付ける
- 自立航法ユニット内蔵GPSアンテナを本体に接続する (24ページ)
- リモコンに乾電池を入れ、本体に地図ディスクを入れる (38、39ページ)

取り付け角度の確認は、車を水平な場所に停車し、パーキングブレーキを引いてから行ってください。